

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 4 年 9 月 2 日(2022.9.2)

【公開番号】特開 2021-9675(P2021-9675A)  
 【公開日】令和 3 年 1 月 28 日(2021.1.28)  
 【年通号数】公開・登録公報 2021-004  
 【出願番号】特願 2020-28239(P2020-28239)  
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/30(2012.01)  
 G 0 9 B 29/10(2006.01)  
 G 0 1 C 21/26(2006.01)

10

【F I】

G 0 6 Q 50/30  
 G 0 9 B 29/10 A  
 G 0 1 C 21/26 C

【手続補正書】  
 【提出日】令和 4 年 8 月 25 日(2022.8.25)  
 【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

計画経路情報と該計画経路情報に対応する実績経路情報とを、事業者を利用可能とする制御部を備え、前記計画経路情報はユーザが移動するために地図データを用いて計画された計画経路を示す情報であり、前記実績経路情報はユーザが実際に移動した経路を示す情報である、コンピュータシステム。

30

【請求項 2】

請求項 1 に記載のコンピュータシステムにおいて、前記制御部は、前記計画経路情報と前記実績経路情報とを用い所定の統計処理又は解析処理を行う、コンピュータシステム。

【請求項 3】

計画経路情報と該計画経路情報に対応する実績経路情報とを、事業者を利用可能とするステップをコンピュータに実行させるプログラムであって、前記計画経路情報はユーザが移動するために地図データを用いて計画された計画経路を示す情報であり、前記実績経路情報はユーザが実際に移動した経路を示す情報である、プログラム。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のプログラムにおいて、前記ステップは、前記計画経路情報と前記実績経路情報とを用い所定の統計処理又は解析処理を行う、プログラム。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0005  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【0005】

本開示の一側面に係るコンピュータシステムは、計画経路情報と該計画経路情報に対応する実績経路情報とを、事業者を利用可能とする制御部を備え、前記計画経路情報はユーザが移動するために地図データを用いて計画された計画経路を示す情報であり、前記実績

50

経路情報はユーザが実際に移動した経路を示す情報である、コンピュータシステムである。  
。また、本開示の一側面に係るプログラムは、計画経路情報と該計画経路情報に対応する実績経路情報とを、事業者を利用可能とするステップをコンピュータに実行させるプログラムであって、前記計画経路情報はユーザが移動するために地図データを用いて計画された計画経路を示す情報であり、前記実績経路情報はユーザが実際に移動した経路を示す情報である、プログラムである。

10

20

30

40

50